

軽減税率導入で私たちにも影響が!?

増税をしなくても社会保障は実現できる!



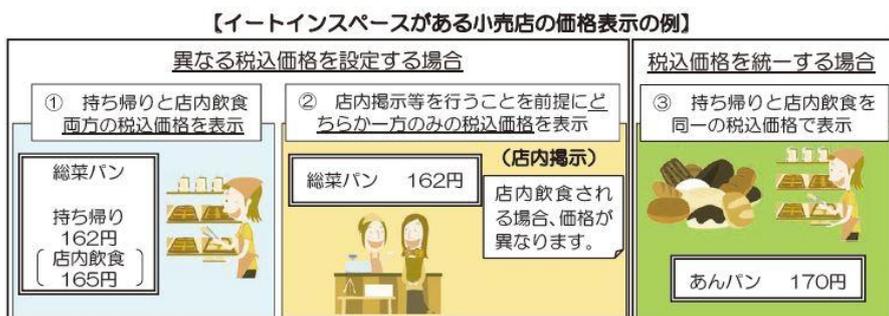
軽減の7十 むしろ負担は増える!?

来年10月の消費税増税とともに、「軽減税率」が導入されようとしています。実は「軽減」とは名ばかりの制度なのです。

コンビニやスーパーなどイートインコーナーがあるお店では「持ち帰りですか? 店内飲食ですか?」と声掛けをして税率を仕分けたり、イートインコーナーで食事をしないように張り紙をすれば8%で販売してよいなど、売る人にも買う人にもはた迷惑な制度です。

税込み価格の統一も例として挙げており、大手チェーン店などが店内飲食(消費税10%)に統一すれば「軽減」の意味はなくなってしまいます。

とにかく消費税増税が諸悪の根源なのです。



国税庁発行リーフレットより

社会保障の財源ほんとにないの?

消費税増税は「全世代型社会保障」のためと安倍政権は言いますが、本当に他に財源はないのでしょうか?

財務省は第二次安倍政権発足後、法人税減税が累計5.2兆円もされていることを明らかにしました。庶民には増税し、大企業は減税するというアンバランスなことになっているのです。

税金の集め方、使い方をあらためましょう。1人ひとりの能力にあった税金の集め方に変えましょう。

消費税廃止各界連絡会

東京都豊島区目白2-36-13

電話 03-3987-3230

FAX 03-3988-0821

